

# 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・夏休み特別企画・自由研究ラボ				
題名・副題	リサイクル紙で丈夫な椅子を作ろう ～紙の資源循環の大切さを知る～				
月日・時間	2019年8月2日(金) 10:00~12:00				
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館・1階会議室				
部会・講師名	会員教室 荒谷輝正	参加数	21名	講師数	5名
写真					
	古紙リサイクルの3Rを説明する講師		難しい工作手順に挑戦		
					
	手順を考えながら工作に取り組む		ダンボールの丈夫な椅子が完成		
成果解説	<p>この教室は、紙の資源循環について学び、強化ダンボール板を使って椅子を作って物作りの達成感を体得するもの。</p> <p>始めに、画像により紙資源のリサイクルが地球温暖化防止に役立っていることや古紙リサイクルの3R（リデュース：リユース：リサイクル）について説明しました。小学4年で3Rについて学ぶので古紙のリサイクルも良く理解できました。更に、強化ダンボール板の構造についても説明し強さの理由を理解してもらいました。</p> <p>椅子作りの工作は、図面を見ながら椅子作りの手順に従って進めました。予め加工した半製品のダンボール板を定規やカッターを使って切ったり曲げたりしながら形を整え、ボンドで接着するなどして、椅子を作り上げました。カッターの安全な使い方や、接着剤の使い方など工作が難しい部分は講師が丁寧に指導しました。子どもたちは完成した椅子に座って丈夫さや確かめながら、夏休み自由研究の達成感を楽しみました。</p>				